

令和 00 年分収支内訳書（農業所得用）

（あなたの本年分の農業所得の金額の計算内容をこの表に記載して確定申告書に添付してください。）

提出用

（令和二年分以降用）

この収支内訳書は機械で読み取りますので、黒のボールペンで書いてください。

住 所	業 種 名	事務所所在地
フリガナ氏 名	農 園 名	氏 名 (名称)
	電 話 番 号	電 話 番 号

令和 年 月 日

(自 00 月 00 日 至 00 月 00 日)

整理番号 00 00 00 00 00 00

科 目	金 額 (円)	科 目	金 額 (円)
収 入		修 繕 費 ①	
販 売 金 額 ①		動力光熱費 ②	
家事消費金額 ②		作業用衣料費 ③	
雑 収 入 ③		農業共済掛金 ④	
小 計 (①+②+③) ④		荷造運賃手数料 ⑤	
農産物の期首 ⑤		土地改良費 ⑥	
棚卸高 ⑥		他 ⑦	
計 (④-⑤+⑥) ⑦		経 費	
雇 人 費 ⑧		雑 費 ⑧	
小作料・賃借料 ⑨		農産物以外の期首 ⑨	
減価償却費 ⑩		棚卸高 ⑩	
貸 倒 金 ⑪		経費から差し引く果樹牛馬等の育成費用 ⑪	
利子割引料 ⑫		小 計 (⑧+⑨+⑩+⑪) ⑫	
そ の 他		経 費 計 (⑧+⑨+⑩+⑪+⑫) ⑬	
租 税 公 課 ⑬		専従者控除前の所得金額 (⑦-⑬) ⑭	
種 苗 費 ⑭		専 従 者 控 除 ⑮	
素 畜 費 ⑮		所 得 金 額 (⑭-⑮) ⑯	
肥 料 費 ⑯		⑯のうち、肉用牛について特例の適用を受ける金額	
飼 料 費 ⑰			
農 具 費 ⑱			
農 薬 費 ⑲			
衛 生 費 ⑳			
諸 材 料 費 ㉑			

○雇人費の内訳

氏名・住所又は作業名	日数	現 金 物	合 計	所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額
	延 日	円	円	円
その他(人分)				
計			⑧	

○小作料・賃借料の内訳

支 払 先 の 住 所 ・ 氏 名	小 作 料 、 賃 借 料 等 の 別	面 積 ・ 数 量	支 払 額
		a・kg	円

○事業専従者の氏名等

氏 名 (年齢)	続 柄	従 事 月 数
(歳)		
(歳)		
(歳)		
(歳)		
延べ従事月数		

【税務署整理欄】

⑧	00 00 00 00 00 00
99	00 00 00 00 00 00

○収入金額の明細

令和二年分以降用	農産物等の種類品名等		作付面積 (飼育頭羽数)	販売金額	家事消費金	農産物の棚卸高				農産物等の種類品名等		作付面積 (飼育頭羽数)	販売金額	家事消費金	農産物の棚卸高					
						農期 期首		棚期 期末							農期 期首		棚期 期末			
						数	量	金	額	数	量	金	額						金	額
田			a	円	円		kg		円		kg		円		円		kg		円	円
畑																				
	④	小計											①	②				合	計	③

○減価償却費の計算

減価償却資産の名称等 (繰延資産を含む)	面積又は数量	取得 (成熟) 年月	①取得価額 (償却保証額)	②償却の基礎 になる金額	償却 方法	耐用 年数	③償却率 又は 改定償却率	④年中 の償却 期間	⑤本年分の 普通償却費 (③×④×⑧)	⑥特 別 償 却 費	⑦本年分の 償却費合計 (⑤+⑥)	⑧事業専 用割合	⑨本年分の必要 経費算入額 (①×⑧)	⑩未償却残高 (期末残高)	摘要
		年・月	() 円	円		年		12	円	円	円	%	円	円	
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
計								12				⑩			

(注) 平成19年4月1日以後に取得した減価償却資産について定率法を採用する場合にのみ④欄のカッコ内に償却保証額を記入します。

○果樹・牛馬等の育成費用の計算 (販売用の牛馬、受託した牛馬は除きます。)

果樹・牛馬等の名称	取得・生産・定植等の年月日	①前年からの繰越額	育成費用の明細					④年中に成熟したものの取得価額	⑤翌年への繰越額 (④+⑧-⑥)	⑥、⑦、⑧の 欄の金額の 計算方法
			②本年中の 種苗費、種付 料、素畜費	③本年中の 肥料、農薬等 の投下費用	④小計 (②+③)	⑤育成中の果 樹等から生じ た収入金額	⑥本年に取得 価額に算入す る金額(④-⑤)			
		円	円	円	円	円	円	円	円	
計					⑦					

◎本年における特殊事情